

親子交流(面会交流)とは？

～離婚した子どもを取り巻く環境の課題～

「赤い羽根福祉基金」2024年度新規事業助成

(一社) びじっと・離婚と子ども問題支援センター

団体概要	
団体名称	一般社団法人 びじっと・離婚と子ども問題支援センター
代表理事	古市理奈
設立年月日	2007年8月1日
所在地	神奈川県横浜市中区尾上町6-86-1 関内董友ビル5F
ホームページ	https://www.npo-visit.net/
沿革	
2007年8月1日	びじっと・離婚と子ども問題支援センター設立
2014年10月20日	一般社団法人 びじっと・離婚と子ども問題支援センターと改定
2020年4月1日	紛争解決(ADR)事業者 として法務省より認定(認証番号第167号)
2021年12月9日	第15回かながわ子ども・子育て支援大賞を受賞
2022年5月10日	神奈川の交流団体と、(一社) 神奈川面会交流支援団体連合会設立
2023年5月1日	(一社) 面会交流支援全国協会 第0001号認証団体となる
2023年6月1日	埼玉県親子交流支援事業 業務受託開始



一般社団法人びじっと
離婚と子ども問題支援センター

びじっとは、両親の離婚や別居によって離れて暮らす親と会えない子どもたちの子育て支援のために2007年8月1日に設立した親子交流支援機関です。

324名の父母と244名の子どもに対して、年間991件の親子交流を支援しています。
支援スタッフ数は132名。
(令和5年度実績)

非営利徹底型一般社団法人

Q：親子交流(面会交流)ってなあに？

A：離婚、または別居中に子どもを養育・監護していない方の親が、子どもと面会等を行うことです



親子交流は誰のため？

1. 親子交流は**子どものため**にあります
1. 子どもが父母二人から、大切に思われていると感じることは、**子どもが自己肯定感を持って育つため**にとっても大切です
1. **大切に思われていることを、言葉だけでなく事実として確認できる場**が、親子交流です
1. 別居親の親子関係を**続ける努力**と、同居親の親子関係を**支える努力**、どちらもとても**大切**です

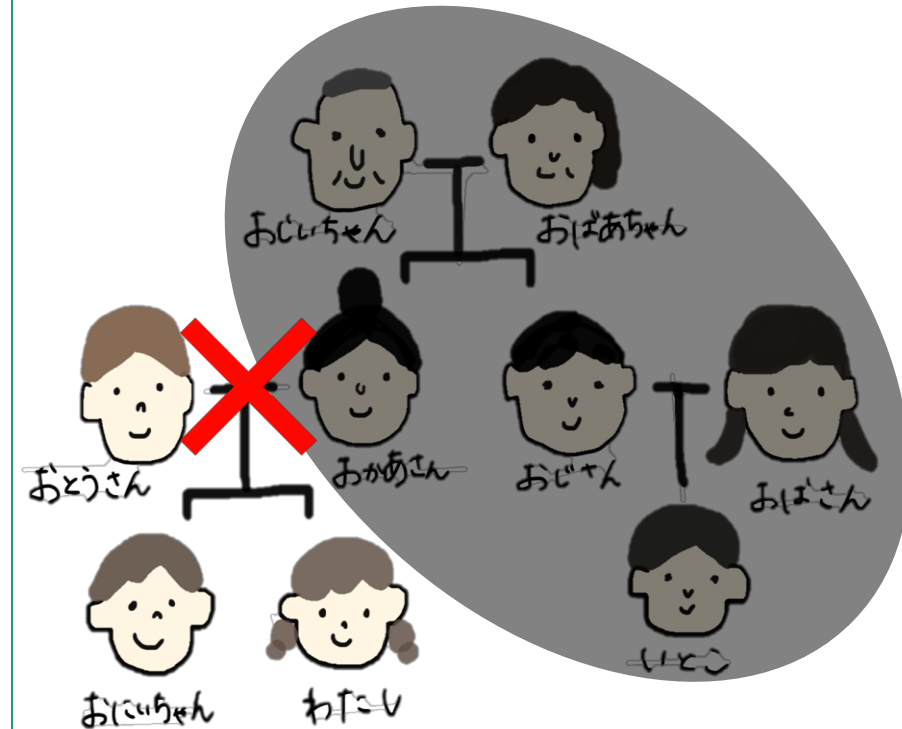
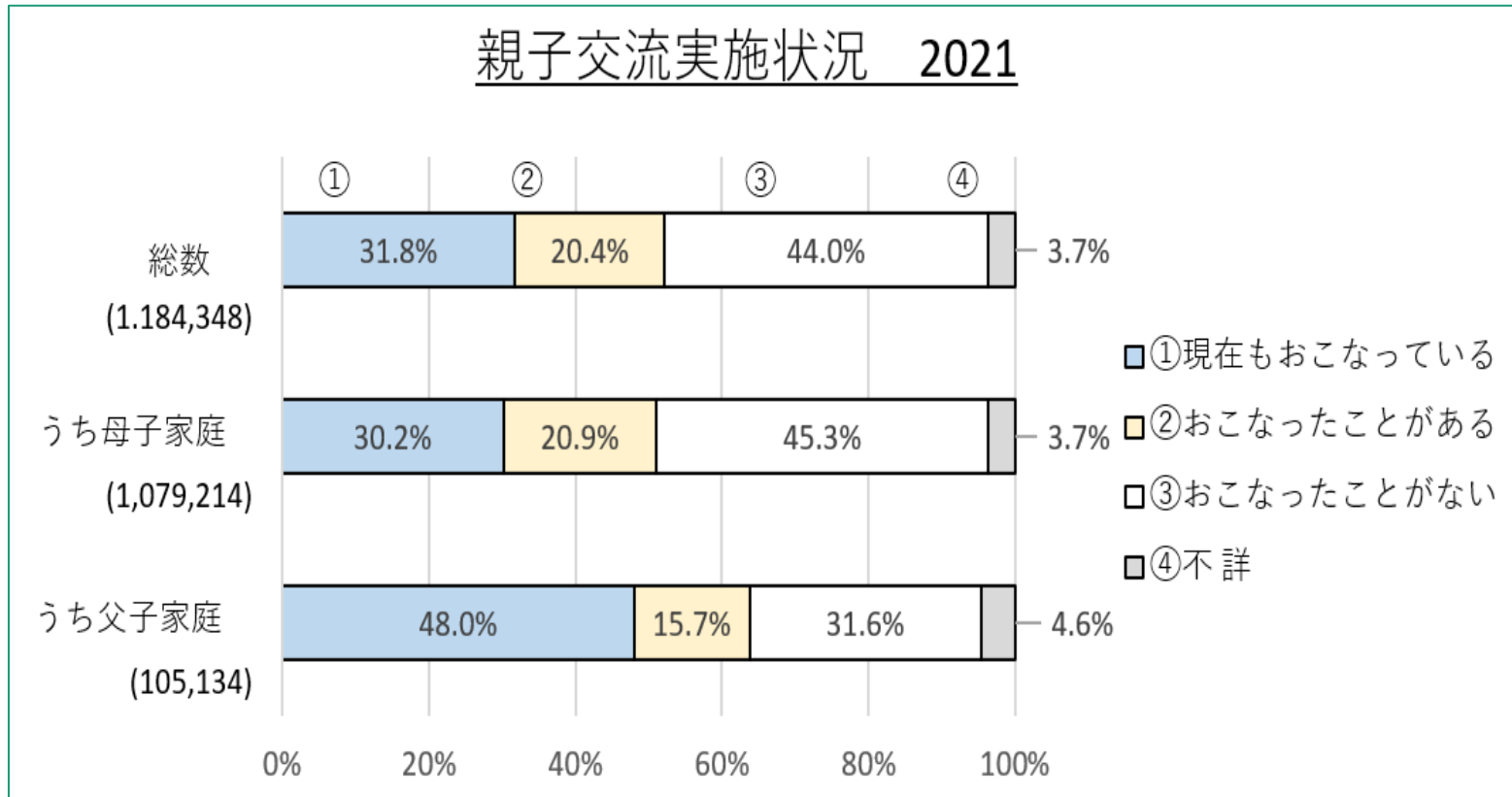


子どものための親子交流を！

別れて住む親に会っていない子どもが毎年10万人

親が離婚した未成年の子16万人（2023年度）のうち**60%以上**。
10万人以上の子どもが毎年、別れて住む親に会わなくなっています。

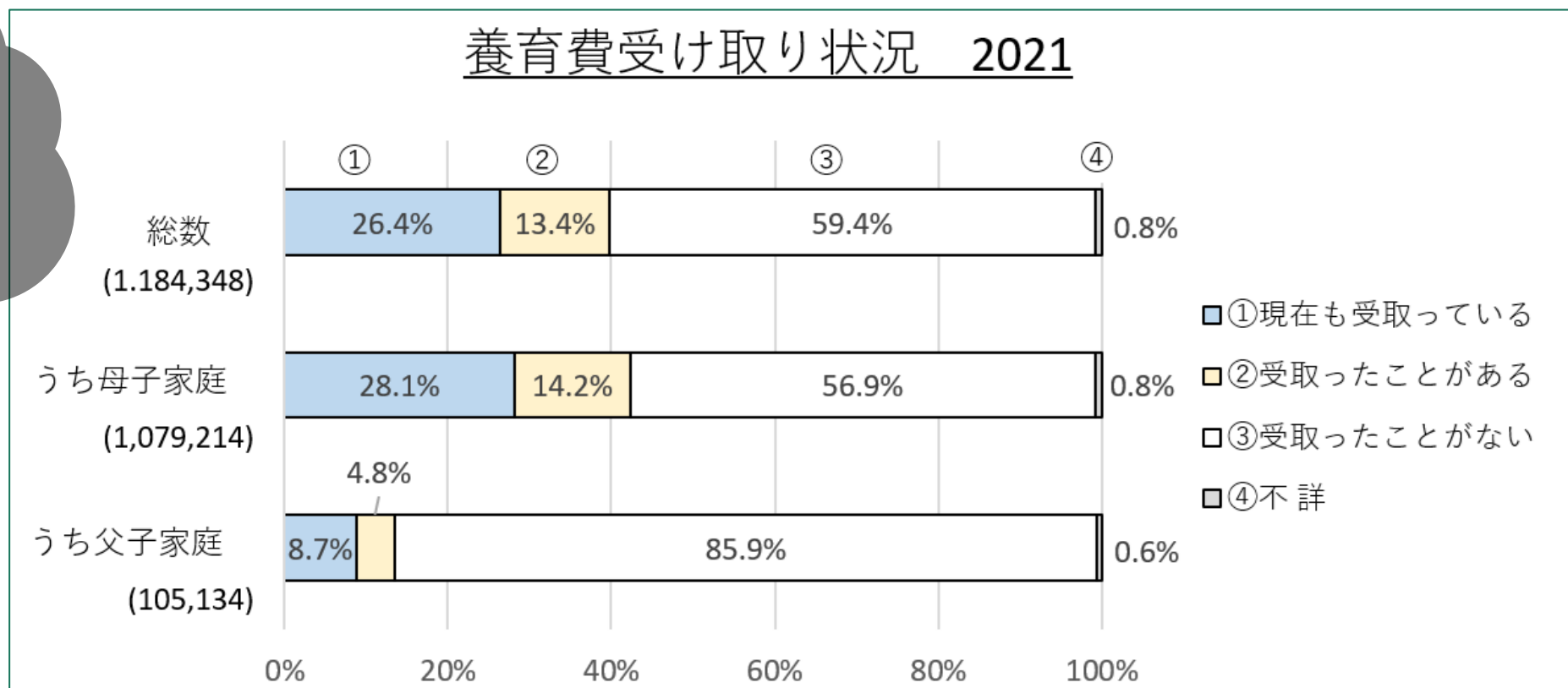
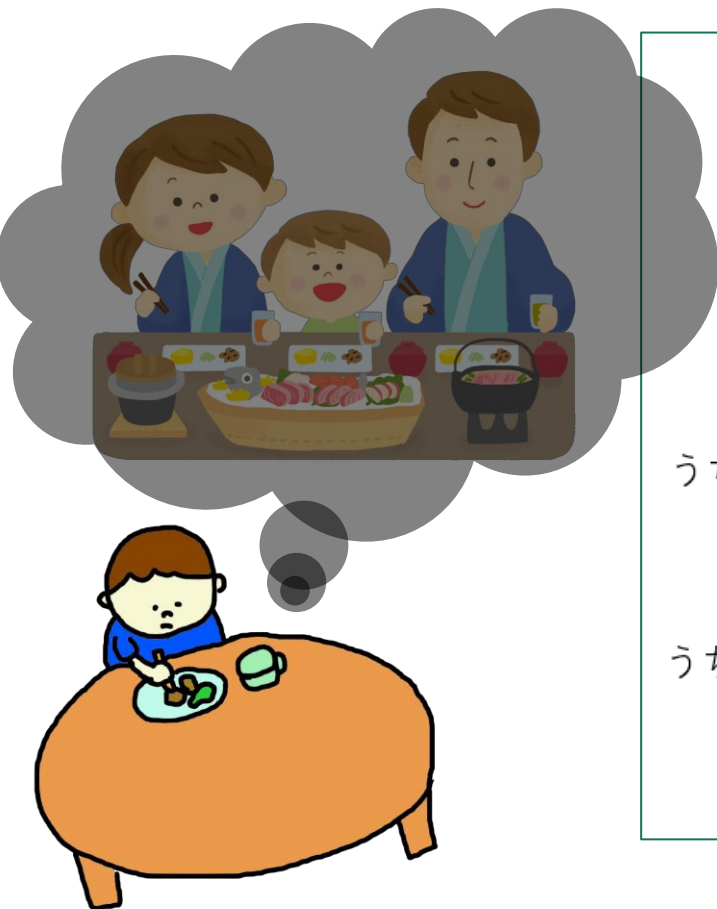
親子交流実施状況 2021



厚生労働省「令和3年度全国ひとり親世帯等調査結果報告」より筆者作成

養育費を受取っていない子どもが毎年11万人

親が離婚した未成年の子16万人（2023年度）のうち**72%以上**
11万人以上の子が毎年、養育費を受取らない環境になっています。



厚生労働省「令和3年度全国ひとり親世帯等調査結果報告」より筆者作成

親子交流と養育費は、離婚後の子どもに必要なこと

こどもの健やかな成長のために
～離婚後の「養育費の支払」と「親子交流」の実現に向けて～

こどもの養育に関する 合意書作成の手引きとQ&A

子どもにとって、両親の離婚はとても大きなできごとです。

子どもがこれを乗り越えて健やかに成長していけるよう、離婚をするときに親としてあらかじめ話し合っておくべきことに、「養育費」と「親子交流」があります。このパンフレットでは、「養育費」と「親子交流」の取り決め方やその実現方法について分かりやすく説明しています。

別れてからも親子



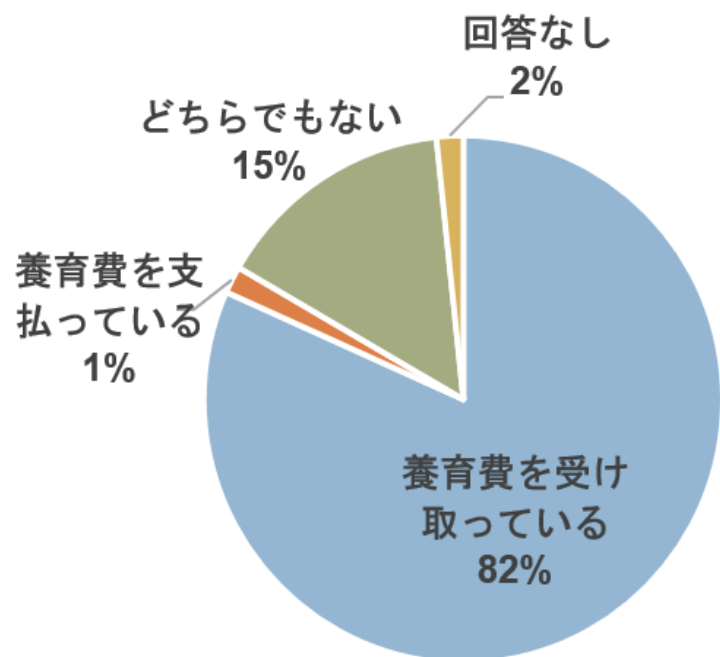
法務省「こどもの養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」 <https://www.moj.go.jp/content/001322060.pdf>

心の栄養、身体の栄養 . . . 親子交流と養育費の関係

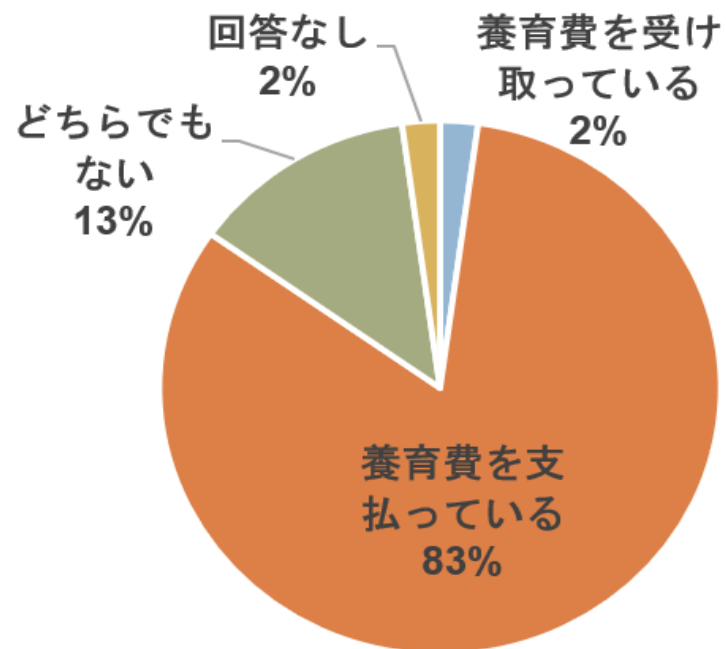
あなたは養育費を受け取っていますか？支払っていますか？

※支援を利用して親子交流している人へのアンケート調査結果

【同居親】



【別居親】



親子交流を継続している人の
養育費受給率は
82%と高い！

びじっと利用者アンケート2024
<https://npo-visit.net/surveyanalysis-2024>

養育費受給率全国平均は
26.4% . . .

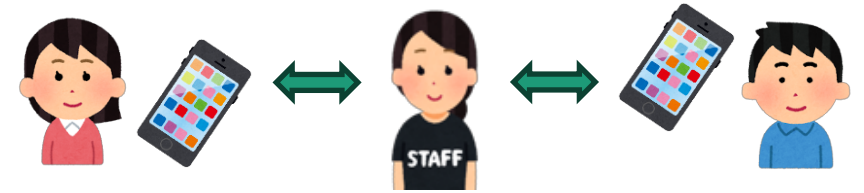
(令和3年度厚生労働省「全国ひとり親世帯等調査」)

親子交流（面会交流）ができていない最も大きな理由は、 「相手とかかわりたくない」

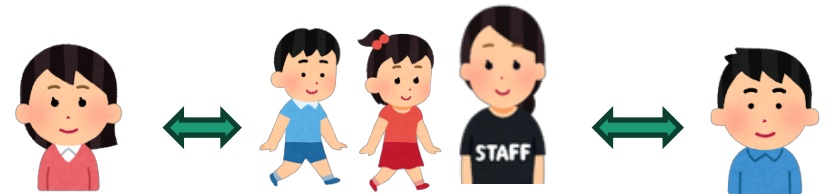


親子交流に感じる、3つの不安と3つの支援

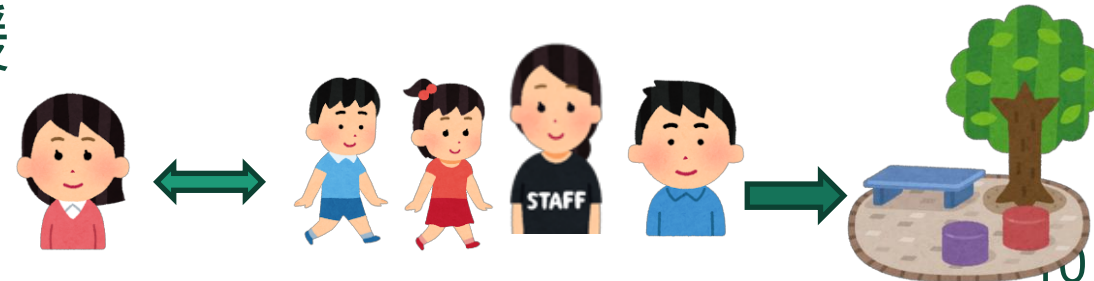
1. 相手と話すのがイヤ、**話す**と**ケンカ**になってしまう
→相手と話さなくていい支援



2. 相手の**顔を見る**のがイヤ、怖い気がする
→相手と会わなくていい支援



3. 相手が子どもを**連れて行って**しまうのではないかと
→一緒についていってくれる支援



あなたにもできる支援の形が、きっとあります。

父子の生別世帯の末子の平均年齢は 6.9 歳

母子の生別世帯の末子の平均年齢は 4.5 歳



こんな方を求めています。

子どもが好き

児童福祉に関心がある

地域の子育て支援の力になりたい



3組に1組が離婚をする時代。

夫婦が離婚をしても、父母としての子育ては継続していきます。

子どもが成人するまでの子育て期間は、意外に短いものです。

離婚した父母の子育てをサポートしてくださる方を求めています。

びじっとグループの活動目的

小規模な団体でも**安心安全な親子交流支援ができるサポート体制を構築**して、**離別家庭の子どもが「全国どの地域でも」親子交流支援を継続して受けられる社会を実現**することを目的とします。



具体的には日本全国に親子交流支援を広めるために小規模親子交流支援団体のサポート体制を構築し親子交流支援団体の立ち上げ・運営のサポートを通じて**親子交流支援の受け皿の拡大**を目指します。

また、それらの団体をつなぐネットワーク構築を行い事業者間の情報交換や交流、研修や勉強会を実施し**親子交流支援団体を全国に波及**させます。